



あすなる会報

年間テーマ【知】

平成12年11月例会報告（第4部会担当）

日時 平成12年11月9日

場所 釧路プリンスホテル

出席者 第1部 7名 第2部会 9名
第3部会 7名 第4部会 10名

例会報告

11月例会は、第4部会〔斎藤部会長）の担当月例会でした、2期目をスタートした釧路市長・綿貫健輔様を講師に迎え、テーマ『綿貫市長への期待』と題して講演して頂きました。初めに斎藤部会長の挨拶があり、柵木副部会長が司会進行係として、先に提示してありました質問状に則り、質問し綿貫市長より説明をして頂きました。主なものとして

①ごみ問題では、九割方ゴミステーションより回収している、カラスによるゴミの散乱が一番頭の痛い所で、回数を一回ふやす事により、7.400万円かかるそうで、市民もゴミを出さない工夫が必要との市長の声でした。

②合弁問題・中心街の活性化に付いては国の意向は、3300有る市町村を800～1000に、出来る事なら300位の数にしたいそうです、又釧路市としても合弁推進に絡む特例が有る内にと、思うが行政の批判や目先の事ばかり討論している内は無理であろう、長い目で見ると、ないのかとの事でした。

乗り継ぎが無く一本のバスで行く事が出来る、中心街の空き店舗対策としては、市民プラザの開設を検討しているし、鉄道高架問題では帯広の場合は連続立体工法だったが釧路の場合は限度額立体工法が良いのかと思う所であり検討中との事でした。

③教育問題では現在小中学生の生徒数は15,000人と22年前の半分となっている現状を踏まえて、1クラス10数名が、本当に子供の教育と言えるのかを考えてあげるべきであるとの事でした。

④除雪問題では、札幌市は町内会と業者が廃雪まで契約しているために雪が無いきれいな街の中になっているそうです。ちなきに国道は5cm、道道は10cm、市道は13cmで除雪車が出動するそうです、釧路市の場合は、以前までは15cmだったが隣街の釧路町に合わせた（釧路市民の声により）との事でした、又除雪に一回出動すると4,000万円かかるそうです。

司会の柵木副部長が会場に質問者はとの声で、福田・須崎両会員より質問がなされ、市長より答弁が有りました。その後、綿貫市制4年間の歩みに付いて、資料に基づき、お話しを頂きました。市長曰く、議会だと何ヶ月もかかると言う盛沢山の質問に対しまして簡潔に説明をして頂き、今年最後の研修例会そして年間テーマ【知る】に則って、会員多数出席の中、釧路市行政・綿貫市長様の考えを知らせてもらい大変勉強になりました。

企画実施しました第4部会の皆様ご苦労様でした。

事務局からのお願い

- ※ 今年最後の例会ですので数多くの参加者を迎え今年一年間の思い出を語りましょう。
- ※ 21世紀に向けて当あすなりクラブに対するご意見・ご希望を募集しております。
- ※ 住所変更及び電話番号が変わった会員は事務局まで速やかに連絡ください。
- ※ 会員手帳の配布をしています、2冊ずつ配付いたしますので、1000円のご負担をお願い致します。

12月例会の御案内 【執行部例会】

忘年会例会

日時 平成12年11月9日 午後6時30分

会場 釧路プリンスホテル